

だれにも当てはまる日常のできごとを人間味のある、あるが

ままの目でユーモラスに綴る CL diary #65

むーらん



chiaf

7月10日(金)

大腸の内視鏡検査を受けた。お尻から内視鏡を入れて調べてもらうというもの。検査が終わって、先生から「意外と我慢強いんですね」と言われた。自分が我慢強いと思ったことはなかったし、今までそんなこと言われたこともなかった。検査の間、ときどき痛かったけれど、何も言わず黙っていただけなのに。

7月11日(土)

喫茶店のメニューに載っていたかき氷があまりにもおいしそうだったので、注文しようと思い、写真のふつうサイズはとても食べられそうにない大きさだったから、店の人に「ミニサイズはどのくらいの量ですか？多いですか？」と訊いたら「そうですね。多いですね」と。でも、ミニサイズだし、まさかそんなに多くはないだろうと思って注文したのが甘かった。運ばれてきたのは予想をはるかに超える大きさのかき氷だった。食べきれるかな？これ…。おいしかったけれど、食べ終わるころには、かき氷でお腹いっぱい、からだは冷え冷え…。

8月6日(木)

昨夜は京都のホテルに泊まった。チェックインして部屋に入ってから気がついて、フロントに携帯電話の充電器を借りに行った。翌朝のチェックアウトは機械で操作するのだったが、「お伝えしたいことがあります」と画面にメッセージが。フロントに行くと充電器の返却の件だった。借りるとき、名前も部屋の番号も伝えていなかったはずなのに、対応してくれた人は私のことを覚えていてくれたのだ。チェックインのとき顔を合わせただけなのに。

8月14日(金)

宝塚歌劇からメールが来て「公演関係者のコロナウイルス感染のため、公演の中止期間を延長します」と。ああ、私が行く予定の日も入っている。4月にも中止になっているからこれで2度目…。朝からパソコンの前にずっと座ってやっと買えたチケットで、すごく楽しみにしていたのに。コロナウイルスのせいだから、自分ではどうしようもないことだけれど。ほんとうに残念。

8月29日(土)

コンビニエンスストアでもレジ袋が有料になったため、持参した袋に買ったものを詰めていた。後ろの人が順番を待っているかと思うと、気持ちがあせってしまい、やっと詰められた、ありがとうございます、と店を出た。するとしばらく行ったところで店員さんに声をかけられた。「あの、お支払い、いただいけません」と。袋詰めをすることに夢中で肝心の支払いを忘れていたなんて！

(滋賀県滋賀郡CLインストラクター)